

MICHAEL BROOKS

A scientific approach to creative innovation

LONDON
SPEAKER
BUREAU



マイケルブルックスはイノベーションの科学の専門家です。

彼はNew Statesmanの週刊コラムを執筆し、New Scientist誌のコンサルタント編集者です。彼は「不確実性の端」、「科学の秘密のアナーキー」、そして最も売れ行きの良いノンフィクションのタイトル「意味のないこと13」の作者です。

Brooksは、革新の促進において幅広い経験を持ち、New Scientist誌、カナダのオンタリオ州のWaterloo Global Science Initiative、シンガポールの量子技術センターなど、さまざまな場面で助言を務めています。

彼はニューヨーク大学（科学ジャーナリズムの学生の修士課程）、アメリカ自然史博物館、ケンブリッジ大学、教育研究所、カンザス州立大学、シンガポール科学センターで講義をしました。彼はTEDxの招待講演を行い、ブリティッシュカウンシルのために科学ジャーナリズムトレーニングを実施しました。

彼の執筆はタイムズ、日曜日の郵便、そしてガーディアンを含むほとんどの英国の全国紙に掲載されています。彼は自分の工芸品に実践的なアプローチをしています。彼はイギリスでテザー銃に撃墜された最初の人でした。

「マイケルは活気のある機知に富んだ講演者であり、彼の専門科目を深く理解し、新たな科学を素早く理解することで、あらゆる視聴者に情報を与え、楽しませることができます」

-新しい科学者、編集長

Topics

- Creativity
- Innovation
- Science
- Technology

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988